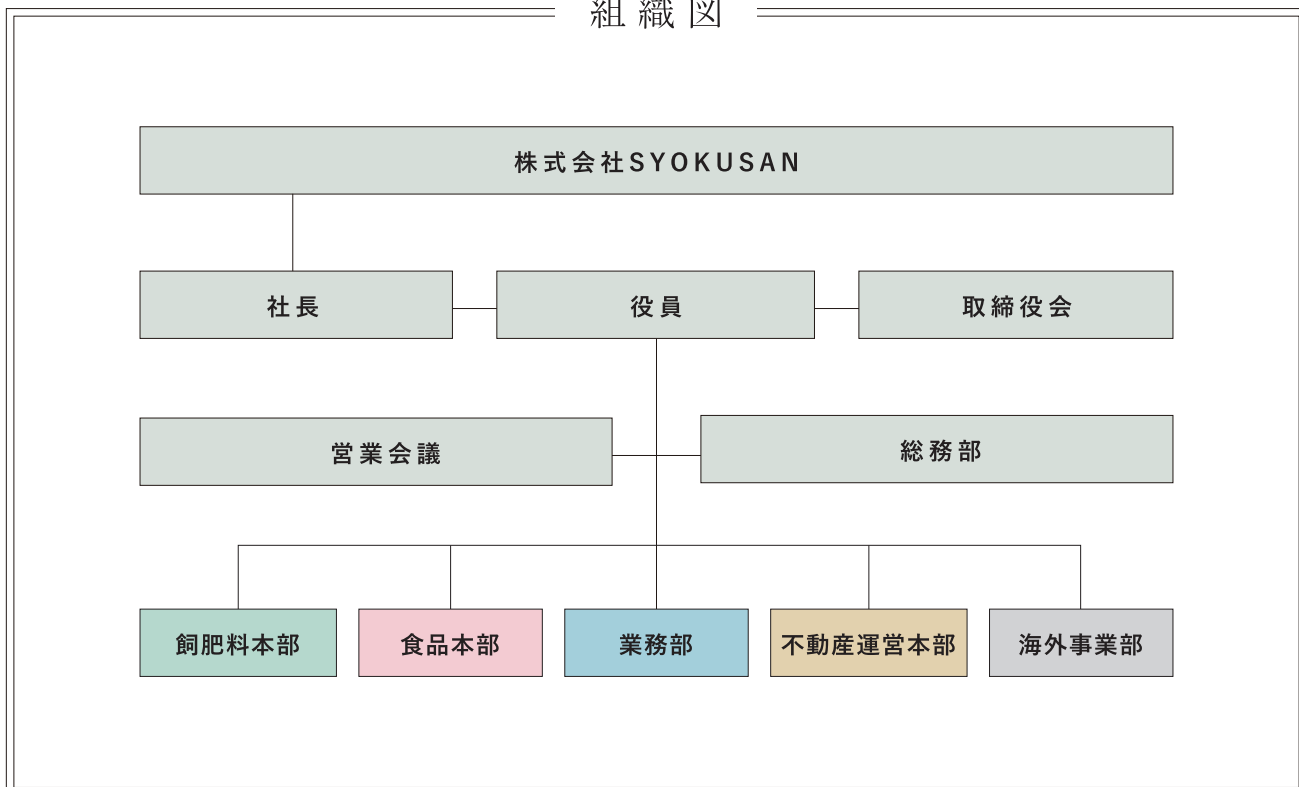




会社概要

昭和26年、米の流通民営化に伴い北海道の各支庁単位に14の卸が設立されました。当社はその機に全道組織として発足した北海道食糧事業協同組合連合会からスタートし、今日、米穀業界における、さまざまな商品の共同仕入機関としての性格を持ち続けています。今、当社が扱う商品は社会の多様化にともない、数百品目・数千品種に及んでいます。さらに、平成8年には米穀課を新設し、米穀の取扱にも参入。これからも、社会的なニーズに的確に応えられる商品の流通を通して、情報物流の新しい方向性を目指します。

組織図





飼肥料本部

日本の食料基地・北海道に根ざす畜産農家のパートナー。
各種飼肥料から資材まで幅広く提案・供給します。

飼肥料部では日本農産工業(株)をはじめ、フィードワン(株)、日清丸紅飼料(株)の代理店として、牛・豚・鶏の各種配合飼料、競走馬や動物園に向けた特殊飼料およびペットフードを取り扱っています。長年にわたり畜産農家とのおつきあいを深めるなか、お客さまが必要とする資材の確保へと商品やサービスの内容を拡充し、幅広いニーズにお応えしています。たとえば、牧草や畜産資材の調

達はもとより、農場の土木工事の手配、子牛用の抗菌仕様哺乳瓶の調達といった細かいものまで“かゆいところに手が届くサービス”を実践。変化する市場での情報収集を徹底し、お客さまに有益な提案でお役に立てるよう日々努めています。シヨクサンに相談すれば「ない」ものはない。そんな評価をいただけることを目標に、北海道の第一次産業をしっかりと支えていきます。



苫小牧営業所

〒053-0001
北海道苫小牧市一本松町15-4
TEL.0144-38-5677 FAX.0144-38-5885

八雲営業所

〒049-3123
北海道二海郡八雲町立岩363番地
TEL.0137-62-3710 FAX.0137-62-3188

釧路出張所

〒085-0025
北海道釧路市宝町7番18号
TEL.090-8425-9910 FAX.0154-95-0958

取り扱い品目

- ・配合飼料各種 ・特殊飼料(競走馬、動物園、水産、鳩 他)
- ・単味飼料、混合飼料、粕類 ・牧草(輸入・道産)、麦稈、稲わら
- ・畜産資材(肥料、種子、添加材、機材 他)



食品本部

**業務用食材を中心に、数千品種に及ぶ品揃え。
少ロット・短納期で多様なニーズに対応します。**

砂糖や油脂をはじめ、乾麺、雑穀など、業務用食材を中心に多種多様な商品を取り扱っています。米穀卸の販売ネットワークを通じて年々拡大するニーズにお応えし、現在供給する商品アイテムは数千品種を数えるに至りました。業界大手のメーカー、商社と連携し、豊かな食

のシーンをバックアップ。シヨクサンは中堅企業としての機動力を生かし、今後も外食産業をはじめ、学校法人、老人介護施設、医療施設との直接取引も積極的に進めてまいります。業務用食材のことなら、シヨクサンにご相談ください。

米穀課

**日本の水田文化を守り、豊かな食生活に貢献。
産地・北海道からおいしいお米を全国へ。**

お米の仕入れ・供給を通して、生産者が丹精込めてつくったお米を大切に、消費者に食の喜びや楽しみをご提供。シヨクサンは食の安心・安全に力を注ぎ、確かな品質をお約束します。主要銘柄以外にもご要望に応じて全国各地から玄米を仕入れ、迅速にお届けします。一方、日本有数の米どころとして注目を集める北海道から、産地としての強みを生かし優れたお米を本州へ供給。

2016年からは新たな取り組みとして、北海道の生産者との直接取引をスタート。田んぼに足を運び、こだわりの米づくりを直にお聞きし、生産者の顔が見える安心のお米を買い付けています。仕入れたお米は自社工場ではじめ、徹底した品質管理のもと消費者の皆さまへ。これからも生産者を応援しつつ、日本の食生活を支えてきた米文化を守り、盛り上げていきます。





業務部

エネルギー部門

灯油やLPガスの卸・小売りを主軸に、地域の皆さまと細やかにコミュニケーション。

三笠にある空知事業所を拠点に、近隣地域の工場や医療施設、養豚場など業務用LPガスの供給のほか、北海道の冬の暮らしに欠かせない灯油を圏内約1,500戸のご家庭にお届けしています。高齢者の一人世帯が増えるなか、灯油の配達を通してお年寄りの暮らしに寄り添い、電球交換などのちょっとしたお困りごとや、除雪など生活面でのサポートも。ホームタンクの洗浄やガス器具などの取り付けにも応じます。シヨクサンの原点である食の卸からご縁をいただいた三笠エリアで、地域の皆さまの暮らしを応援します。

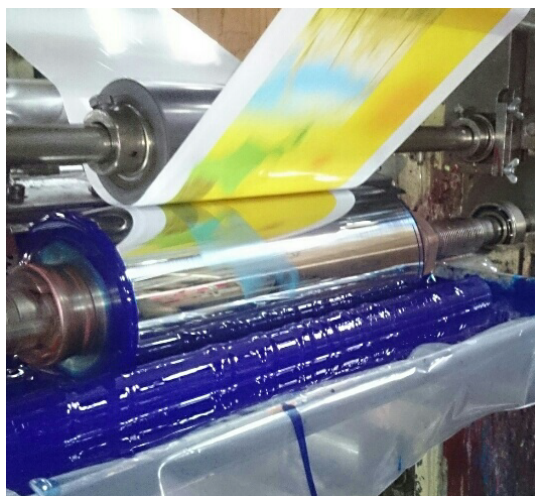
※LPガス料金に関しては、ホームページをご参照ください。



機械・資材部門

精米機械・包装資材の各種取り扱いから、精米工場の設計・施工まで一貫してお受けします。

米穀卸各社との深いつながりから得た経験と実績を生かし、精米機、選別機、米包装機など精米関連機器を販売しています。また、商社として単に商品を販売するのみならず、精米工場の設計・施工・アフター管理全般を行ない、環境整備の観点からもサポートいたします。シヨクサンと米穀卸各社との共同出資で設立した(株)協同パックでは、米のポリ袋をオリジナルデザインで製作。またラミネートなどその他包装資材、米贈答箱、シールなども小ロット多品種、スピーディな対応で、お客様のご要望にきめ細かくお応えします。





不動産運営本部

**時代を先取りする堅実な不動産投資・管理で
さらなる成長と安定を目指します。**

めまぐるしく変化する食の市場で、安定的に事業を推進していくために資産活用からスタートした不動産運営部門。もとは昭和40年代に取得した約1,000坪の敷地に建てた食糧ビルで、テナント収入を得たのが始まりです。平成26年には三笠市の自社敷地に医療法人幾生会南そらち記念病院を誘致、さらにサービス付高齢者向け住宅カーサミアを建設、平成28年には本社敷地内で運営していた貸し駐車場に有料老人ホーム遊楽館を建設したほか、札幌市中央区の繁華街にあるビルの取得で収益を拡大するなど、時代を見据えた業務展開で着実に成果を上げてきまし

た。そして平成30年、北海道新幹線の札幌延伸も視野に入れ、本社機能を札幌市中央区に移転。立体駐車場を完備する洗練された7階建ビルの新築により、良質なテナント各社にも恵まれました。ほかにも、25mプールのあるスポーツジム、レストランやコンビニエンスストア、10階建賃貸マンション、自走式駐車場を備えた近隣の複合商業ビルを取得したことで、当社の基盤である高品質な食や資材の提供をベースとした新規事業への参入もより現実的なものに。これからも他部門との連携をよりいっそう強化し、SYOKUSANのさらなる成長を図ります。



海外事業部

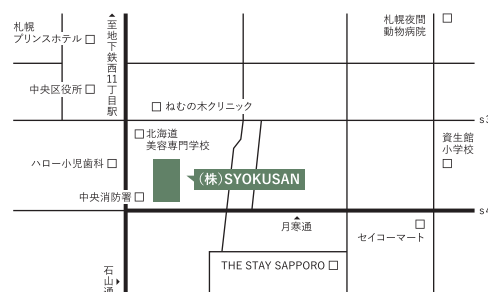
**北海道と海外とのパイプラインを築き、
輸出入を通じて人的交流の活性化へ。**

物流商社としてのノウハウをベースに、海外事業部を新設。私たちが最初に目を向けたのは、ロシア極東地域。北海道にもっとも近く、ビジネスチャンスにあふれています。まずは、ロシアでも人気の高い北海道産米を中心に乾麺や小麦を提供し、ロシアからは牧草や家畜の餌となるビートパルプなどを輸入。極東沿岸部の都市ウラジオストックにはアンテナショップを設け、現地の需要を探りながら将来的にはモスクワまで

販路を拡大します。こうして、ロシアとのパイプラインを開拓・強化していくことで、いずれモンゴルやアジア各国との直接取引の仕組みをつくり、さらには他社との連携も積極的に図っていく予定です。物流が盛んになることで人的交流が活発になれば、北海道の可能性もまだまだ広がるはず。当事業部には、ロシア語・英語に堪能なトライリンガルの外国人スタッフを配属し、安心かつ確かなビジネスに努めます。



会社情報



会社名	株式会社SYOKUSAN
本社	〒064-0804 札幌市中央区南4条西10丁目1004番地2 SYOKUSAN Bldg TEL.011-585-5040 FAX.011-585-5045
代表者	代表取締役社長 豊田 悟
会社設立	1956年8月31日
資本金	40,000,000円
決算期	3月
売上高	6,023百万円(2017年度)
主要取引銀行	北洋銀行白石中央支店、 北海道銀行流通センター前支店、 みずほ銀行札幌支店、 三菱UFJ銀行札幌支店、 商工中金札幌支店
URL	http://h-syokusan.co.jp/

会社情報

沿革

- | | |
|-------|---|
| 1956年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 会社設立 ： 代表取締役社長に今野吉之助が就任 |
| 1957年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 配合飼料の取引を開始 |
| 1961年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 日本農産工業(株)配合飼料の北海道総代理店となる |
| 1973年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 代表取締役社長に大川信夫が就任 |
| 1983年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 米ポリ袋の印刷製造を主体とする(株)協同パックを設立 |
| 1985年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 代表取締役会長に大川信夫、代表取締役社長に狭田正治が就任 |
| 1993年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 所有地に自社ビル(食糧ビル)を建設し移転 |
| 1994年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 代表取締役社長に東廣が就任 |
| 2003年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 三笠燃料部を新設し、灯油・プロパンの卸及び直売開始 |
| 2006年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 第一・第二精米工場を取得 |
| 2011年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 代表取締役社長に豊田悟が就任 |
| 2012年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 八雲営業所、苫小牧出張所を新設 |
| 2014年 | <ul style="list-style-type: none"> ： サービス付高齢者住宅を三笠市に建設 |
| 2016年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 釧路出張所を新設 ： 有料老人ホームを札幌市白石区に建設 ： 札幌市中央区にSYOKUSAN3・5ビルを取得 ： 札幌市中央区に自社ビル建設予定地を取得 |
| 2017年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 資本金4,000万円に増資 ： SYOKUSAN従業員持株会設立 ： 精米工場がHACCP認定を取得 |
| 2018年 | <ul style="list-style-type: none"> ： 苫小牧配送センターを取得 ： 社名を北海道食糧産業(株)から(株)SYOKUSANに変更 ： 札幌市中央区の自社ビル完成、本社移転 |